

# お元気ですか

# 南 恵子

# です

ニュースを読んでご  
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

## 特別支援学級 来年4月～増設

### 地域バランスと利便性考慮し浅間台と上神明小に2学級

文教委員会が5月12日に開かれ、知的障害児を対象にした特別支援学級を増設するという報告や保育園の待機児数などの報告がありました。今週号は文教委員会の報告特集です。

**障害児が増え 学級不足  
解消に2学級増に**

知的障害児を対象にした特別支援学級は、現在、19学級。地域バランスを考えて配置していますが、受入体制の枠が少なくなっているために、上神明小学校と浅間台小学校にそれぞれ2クラスずつ増やすことになりました。開設は来年度からです。

現在、中延小学校に特別支援学級がありますが、対象児童が多くなり、緊急措置として1クラス増やして5クラスで実施しています。そこで、中延小と余り変わらない距離で通学出来るよう上神明小に固定級2クラスを置くという説明でした。

浅間台小学校についても、品川学園の特別支援学級の枠が3名分しか残っていないため、近い将来不足することが予想されるので学級を増やしたいといえます。

特別支援学級に通う子どもは増えているようで、平成31年には更に増えると予想されています。

学級数を増やして通学するすべての子どもが適切な指導が受けられることは歓迎です。

**特別支援教育にも小中一貫教育？**

しかし、区教委は、特別支援教育にも小中一貫教育を取り入れるというのです。南は、一貫教育にこだわらずにゆったり、しっかりと、子どもと向き合って取り組んでほしいと思います。が、違うでしょうか。

**地域とともに子育てできる教育環境をつくる**

区は、現在、学校関係者や保護者、地域などに説明をするとしています。

地域やPTAの方たちと交流しながら子育てできるといいですね。

# 体罰根絶宣言しているのに 2回目調査 教師の体罰がなくなるらない

教師による体罰が明らかになりました。東京都教育委員会が実施した聞き取り調査（H25年12月に校長が、また必要に応じて指導課長が聞き取る）で、昨年を以て2回目です。前回調査の教訓が学校で生かされていなかったのでしょうか。残念です。

報告数は前回は上回る116件もあります。体罰と判断したのは3

件だったと説明。障害を負わせた体罰はなし。子どもに指導する時、つい感情が前に出てしまうことがあります。教師としての適切な指導ができるようにしてほしいですね。お医者さんは、繰り返し命の大切さを学生時代に学ぶと聞きますが、教師になろうとした時から徹底して「人権」など学べる環境が必要ですね。

## 保育園の待機児童数

## 区発表128人

保育園入園担当課長から待機児童数の報告がありました。

区が発表した待機児童数は128人、昨年度より62名多いということでした。（倍化したのは初めて、重大。）

共産党が予算委員会で聞いた数字は1131人ですから、ずっと少なくなっています。その理由は、「精査したから」といいます。

精査とは、4月になってから新たに入園申請を出した方を待機児童ととらえて、5月に入園できなかった方、認証保育園や保育ママに預けた方、親戚などに預けた方などを差し引いた数字を待機児とするからです。正確な実体をとらえていないものといえます。入園できず困っていたのではないかと思うと、心が痛みます。そこで、認可保育園に入園できないため、今はどこに預けているのか、仕事は継続できているのかなど聞区

と、①父母・祖父母・知人などに預けた方は、80人、②職場に連れて行く方は8人、③認可外の保育園に預けた方は40人。

待機児にさせられた方で、常勤は59人、パートは28人、自営13人、内定とれていた方や求職中の方は28人ということでした。

### 認可保育園の増設が欠かせない

やはり、認可保育園を増設することが最も重要です。就職が厳しい時代に、内定がとれているのに入れないという状況に追いやるのは許されません。区は、国の施策を先取りして行政運営をしているのですから、安倍内閣の取り組みに女性の社会参加をしっかりと受け止めて、認可保育園増設をするべきです。



生活・雇用・子どもだて・教育など何でもお気軽にご相談ください  
連絡先 南恵子区議会議員 電話(37990)1523